

(公益社団法人) 日本視能訓練士協会個人情報保護方針

公益社団法人 日本視能訓練士協会（以下「協会」）では、個人情報保護法（平成 15 年法律第 57 号）に基づき、会員の皆様から収集した個人情報を適正に管理し、皆様からの求めに応じて個人情報の提供・開示を行う事により、会員との相互協力に基づく協会運営を行って参ります。そのため協会では日本視能訓練士協会個人情報保護方針を下記のとおり定めます。

【個人情報】

生存する個人の情報であって、当該情報に含まれる氏名・年齢・生年月日・その他の記述等により、特定の個人を識別できるもので（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができる事となるもの）、当協会入会時、および入会后当協会への各種申込、申請等の際に収集する情報を示します。

【個人情報の収集・利用目的】

当協会では会員の協会入会時の申請、その後の各種申込等をふまえ、その際の会員の了解に基づき、**次の内部目的および外部目的**のために個人情報を協会運営にかかわる適正な範囲内で収集、利用いたします。

<内部目的での利用>

- ・ 会員の皆様に対する適正な情報の提供と皆様の活動に有益な各種サービス
- ・ 協会として加入する保険事務
- ・ 協会への入退会管理
- ・ 各種学会・講演会等の登録管理
- ・ 会計・経理
- ・ 会員への情報提供サービスの向上
- ・ その他、会員に係わる管理運営業務

<外部目的での利用>

- ・ 他の各学会、関係行政機関等との連携
- ・ 他の各学会、関係行政機関等からの照会への回答
- ・ 会員管理の外部委託等
- ・ 当協会として加入する保険等に係わる、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等

<その他の目的での利用>

- ・ 当協会としてのサービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ・ 国または地方公共団体等の公共性を有する機関への情報提供

【個人情報の安全管理措置】

当協会では、本方針で定める事項に適合するよう、収集した会員の個人情報を適正かつ安全に取扱い、不正アクセス・紛失・改竄または情報漏洩が発生しないよう適切な処置をとるよう努めます。

【個人情報の提供・開示】

当協会では、会員本人が識別される個人情報の提供・開示を求められた場合は、会員本人に対して保有している個人情報を当協会の規程に基づき提供・開示いたします。但し、当協会と会員との相互に不利益（会員個人の活動、協会運営に支障を及ぼす場合）が生じると勘案される場合は、個人情報の提供・開示を見合わせ事もありますので、予めご了解ください。

【個人情報の修正、削除】

当協会では、会員に対する個人情報の提供・開示にあたって、情報の内容が事実でない等の理由で修正、削除を求められた場合は、事実関係を調査し適正な措置が必要と認められた時、個人情報の修正、削除に努めます。

【個人情報の提供・開示に掛かる費用】

個人情報の提供・開示に掛かる費用は、開示を求められた会員本人の負担となります。

【守秘義務との違いについて】

病院で働く有資格者はそれぞれの職種で定められた法により業務上知りえた患者に関する病状等についての「守秘義務」がありますが、個人情報保護法の概念は守秘義務とは全く異なります。個人情報保護法は、個人の情報をその本人がコントロールする権利を守る法律であり、ある組織(協会や病院を含めて)が個人の情報を利用するときは原則としてその本人の同意が必要になるということを意味しています。

【問い合わせ窓口】

当協会での個人情報の取扱いについてのご質問やお問い合わせは日本視能訓練士協会事務局でお受けいたします。

【法令遵守と個人情報保護方針の改善】

当協会では、個人情報の保護に関する法令、その他の規範を遵守するとともに、本方針を見直し、日本視能訓練士協会での個人情報保護方針の継続的な改善を適宜おこないます。